

・勝敗が並んだ場合の順位決定について

以下の(1)から(7)のルールを順番に適用していくこと。

(1) 2校の勝敗が並んだ場合

直接対決の結果で勝利している方を上の順位とする。

(2) 3校の勝敗が並んだ場合

→3戦合計の総取得ポイント数（男子の場合1戦最大ダブルス3ポイント、シングルス6ポイント、女子の場合はダブルス2ポイント、シングルス3ポイント）でポイントの高い順に順位を決定する。

(3) (2)のもとで2校のポイントが並んだ場合

例えば、A大学15ポイント、B大学15ポイント、C大学13ポイントとなった場合、C大学は3校の中で最下位となり、残りの2校は直接対決の結果で順位を決定する。

(4) (2)のもとで3校のポイントが並んだ場合

3戦合計の総取得セット数の多い順に順位を決定する。

(5) (4)のもとで2校のセット数が並んだ場合

(3)と同様の考え方で順位を決定する。

(6) (4)のもとで3校のセット数が並んだ場合

3戦合計の総取得ゲーム数の多い順に順位を決定する。

(7) (6)のもとで2校のゲーム数が並んだ場合

(3)(5)と同様の考え方で順位を決定する。

以上によって順位が決定しない場合は幹事校の決定に基づき再試合を行う。